

3つの事業領域

〈わたしたちは、限りある資源を大切にし、地球の環境を保全し、人々の健康をサポートします。〉

貴金属事業

Precious Metals

P.12~17

社会的課題

- 貴金属資源の枯渇
- 採掘時の環境破壊
- 採掘に関わる人権問題、労働問題
- マネーロンダリング、テロ資金供与リスク

など

強み

- 卓越した貴金属リサイクル・精錬技術
- 国際評価に基づく透明性の高い調達と管理体制
- アジア・北米へのグローバルな事業展開

お客さま・パートナー

- 電子部品メーカー
- 歯科医院・技工所
- 宝飾品製造メーカー
- 触媒メーカー
- 自動車解体業
- 鉱山会社

アサヒの提供価値

貴金属製品

現代のモノづくりに欠かせない貴金属をリサイクルすることで、資源の有効活用と産業の発展に貢献しています。



SDGs貢献



環境保全事業

Environmental Preservation

P.18~21

- 有害廃棄物による汚染
- 陸上・海洋の生態系への影響
- 水資源の汚染

など

- 多種多様な廃棄物に対応した高度で幅広い処理技術
- 全国をカバーするグループネットワークとライセンス

- 官公庁
- 教育機関
- 医療機関
- 各種メーカー
- 研究所

産業廃棄物の適正処理・リサイクル

多種多様な廃棄物の適正処理・リサイクルを行うことで、循環型社会の実現に貢献しています。



ライフ&ヘルス事業

Life and Health

P.22~25

- 主要国における高齢者人口の増加
- 生活習慣病リスクの増加
- 気候変動による災害リスクの増加

など

- 健康関連機器メーカーのバイオニアとしての商品開発力
- 快適で安心な空間を創り出す技術力と現場力

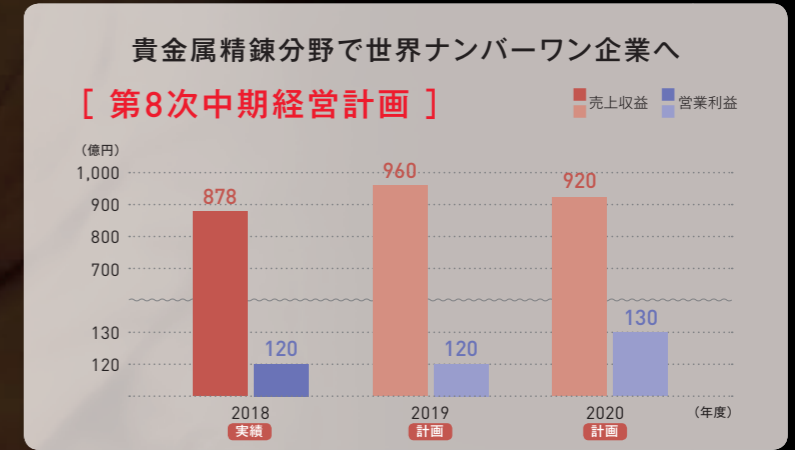
- 個人
- 健康関連施設
- オフィスビル
- 建設業
- 設計事務所

各種健康機器、空調設備、防災設備

快適な生活と健康を維持する機器・設備を提供することで、健康志向の高まりなど社会のニーズに応えています。



わたしたちは、さまざまな分野から発生する貴金属含有スクラップを回収し、リサイクルしています。金・銀・パラジウム・プラチナなどを、現代のモノづくりに欠かせない貴金属製品として再生することにより、資源の有効活用と産業の発展に貢献しています。



Eスクラップ

金 銀 パラジウム



パソコン、スマホや家電製品に使われている電子基板には、金・銀・パラジウムなどが含まれています。わたしたちは、使用済みの製品に含まれる電子基板や製造工程で排出される端材を回収し、粉碎・選別などのプロセスを経て、貴金属リサイクルを行っています。精確なサンプリング・高度な分析技術も強みです。

触媒

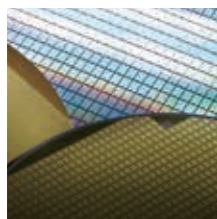
パラジウム プラチナ ロジウム



自動車には排気ガス中の有害物を無害化するために触媒が取り付けられており、これら触媒にはパラジウムやプラチナなどの貴金属が使用されています。当社は独自の技術により、自動車触媒、化学触媒などからの貴金属やレアメタルのリサイクルに取り組んでいます。

精密洗浄

金 銀 パラジウム プラチナ



電子部品や半導体の製造プロセスで使用される装置はその各部品を定期的に精密洗浄することで品質の確保に努めています。わたしたちは、お客さまからそれらの部品をお預かりし、部品に付着した貴金属の剥離・回収を行っています。回収された貴金属は材料としての返却も行っています。

デンタル

金 銀 パラジウム プラチナ



歯の治療にて使用されるクラウンやインレーなどの補綴物は金銀パラジウム合金が主流ですが、種類によりそれぞれの貴金属の含有率は異なります。それらを歯科医院や歯科技工所などのお客さまからお預かりし、リサイクルを行っています。回収・分析・報告まで一元管理する独自のシステムで、高い価値還元を実現しています。

表面処理

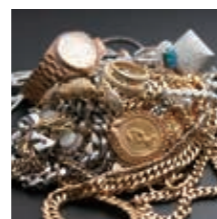
金 銀 パラジウム



貴金属メッキによる表面処理は耐食性や電気伝導性に優れているため、工業分野から装飾分野にいたるまでさまざまな場面で使われています。わたしたちは、独自に開発した電解式貴金属回収装置を活用して、メッキ液等に残る貴金属を回収し、再資源化しています。お客さまのご要望によって貴金属化成品としての返却も行っています。

宝飾

金 銀 パラジウム プラチナ



不要となった貴金属ジュエリーや装飾品、製造過程のあらゆる工程で発生する貴金属の加工くずを、買取業者や製造・加工業者より回収しリサイクルを行っています。精確な分析に加え、品質の高い貴金属製品を提供しています。製造・加工業者のお客さまへは原材料としての返却も行っています。

事業を通じた社会的課題の解決

貴金属事業を
取り巻く社会的課題

- 貴金属資源の枯渇
- 採掘時の環境破壊
- 採掘に関わる人権問題、労働問題
- マネーロンダリング、テロ資金供与リスク など



SDGs貢献



貴金属リサイクルにより消費を生産に変換し、廃棄物ではなく貴金属資源に再生



高効率・高品質な貴金属リサイクル技術の更なる向上を通して、産業の持続可能性向上に貢献



採掘を伴わない貴金属リサイクルを拡大することにより、陸上生態系、森林などの陸上資源の保全に貢献



責任ある貴金属管理と透明性の高い調達により、平和で包摂的な社会を促進



有害物質流出を伴わない貴金属リサイクルで水利用の持続可能性に貢献



紛争地域等の高リスク地域における人権侵害や児童労働等の根絶に寄与



CO₂排出の少ないリサイクル資源の供給で気候変動防止に寄与



他社との協業により高いサステナビリティに貢献

貴金属の回収・リサイクルのフロー

回収先の事業フィールドにより異なる性状や混合物を伴ったリサイクル原料に対して、最も効率的な回収を可能とする貴金属の回収専用工場を日本ならびにアジアで展開しています。また、貴金属・レアメタルの種類に応じた最適な方法で効率よく精製する設備をフル活用し、お客さまのニーズに的確に応えています。



研究開発体制



独自の研究開発を追求する「テクノセンター」

「貴金属のリサイクル」と「産業廃棄物の無害化・再資源化」に向けて、独自の研究開発と分析技術開発を進めています。その中枢が神戸ハイテクパーク内にある「テクノセンター」です。品質向上と技術革新を通じて社会に更なる貢献をしていきます。

研究開発

常にニーズを先取りし、新技術の開発と蓄積された要素技術の応用を通じて、新製品、新事業の創生に努めています。

- 貴金属・レアメタルの分離・精製技術
- 環境保全・再資源化技術
- 貴金属成形加工技術

精製技術

リサイクル原料処理に有効な湿式貴金属精製技術に加え、北米で実施しているプライマリー原料処理に有効な乾式貴金属精製技術の開発を行っています。湿式・乾式の両精製技術を進化・融合させることによって、あらゆる原料に対応できる効果的な貴金属精製技術を確立しています。

剥離技術

電子部品や半導体の製造で使用する部材・治具などの表面に付着した貴金属を回収するために、部材・治具を損傷することなく、安全かつ確実に貴金属を化学剥離および物理剥離する技術を開発しています。

分析

当社グループの分析機能の中枢として、最新分析機器と高度な分析技術で多岐にわたる企業活動を支援しています。また、お客さまの信頼を確実に保持し、高める役割を担っています。

- 新規分析技術の開発
- 各工場・営業所分析グループの技術指導
- 貴金属製品や歯科用合金の品質分析
- 工場排水などの環境分析
- 環境計量証明事業

分析技術

お客さまとの取引を正確かつ迅速に行うことを目的として、X線や誘導結合プラズマ発光分析(ICP)を用いた分析技術を開発しています。Asahi Refiningも含めた貴金属分析の高度化を図っています。

エンジニアリング

最先端技術を駆使し、各分野のエキスパートが、国内外の拠点における各設備の設計・製作・施工・メンテナンスを行い、設備の安全かつ安定的な操業の支援をしています。

- 設備および建屋の設計・製作・施工・管理
- 既存設備の維持管理・メンテナンス
- 顧客先への貴金属回収設備設置・維持管理
- 設備のIoT・ロボティクス化支援

SDGs重点テーマ

人・社会・環境にやさしい貴金属供給

あらゆる産業において欠かせない存在である貴金属は、産出国など採掘における人権や労働環境の問題、採掘時の環境への悪影響などが懸念され、貴金属の調達や供給を行う事業者は、それら社会問題が助長されないように配慮することが求められています。わたしたちが供給する金や銀は、LBMA※1ガイドラインに基づく監査に合格した「コンフリクトフリー」の貴金属です。紛争、人身売買などの非人道的行為やマネーロンダリング、テロ活動などの不正行為の活動資金となりうるような貴金属は取り扱っていないことを意味します。また、日本国内やアジアを中心に生産している「リサイクル由来」の貴金属は環境へのインパクトが小さいことから、その価値が評価されています。そのような貴金属製品の供給によって、持続可能な社会の発展に貢献します。

アサヒブリテック、Asahi Refiningで製造する純度99.99%以上の金・銀はLBMAのグッド・デリバリー・バーに、アサヒブリテックの純度99.95%以上のプラチナ・パラジウムはLPPM※2のグッド・デリバリー・バーに認定されています。厳正な審査に合格したブランドとして、国内外で高い評価を得ています。

※1 LBMA:ロンドン地金市場協会(The London Bullion Market Association)
 ※2 LPPM:ロンドンプラチナ・パラジウム市場(The London Platinum & Palladium Market)



グローバル展開

わたしたちは、貴金属事業において、1994年からアジア拠点展開を進めています。デンタル業界やエレクトロニクス業界を中心とした貴金属リサイクル事業を、日本で培った技術と現地の市場特性にあわせたビジネスモデルにより展開し、事業を拡大してきました。

さらに、2015年3月に北米精錬事業 (Asahi Refining) がグループに参加したことで、事業エリアを北米にも拡大しています。



(2019年3月31日現在)

北米精錬事業

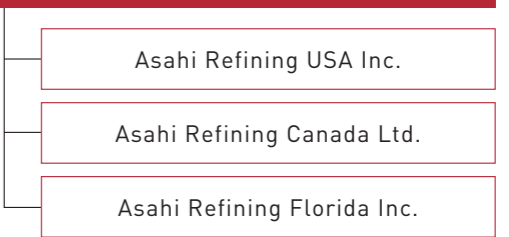
アサヒアメリカホールディングス傘下のAsahi Refining (USA、Canada、Florida)では、米国およびカナダにおいて鉱山由来の金・銀の精錬事業を行っており、精錬規模は世界トップレベルを誇ります。鉱山会社から入荷される金・銀の原材料は、日本国内やアジアで取り扱う原材料とは貴金属の含有率、不純物の成分、入荷量の規模が大きく異なります。それぞれの原材料に対応するため、北米では主に高温で溶かして貴金属を分離する乾式処理を採用しています。一方、日本国内やアジアでは、水溶液中に溶かしてから貴金属を抽出する湿式処理を採用しています。



Asahi Refining Florida Inc. 設立

2019年1月14日付でAsahi Refining Floridaを設立し、金・銀の精錬と製品加工を主な事業とするRepublic Metals Corporationとその子会社のRepublic Carbon Companyの資産買収を行いました。北米精錬事業は3拠点体制となり、規模も世界トップレベルとなります。ミント事業(デザイン性の高いコインやバーの製造)への足掛かりとし、ますますの発展を図ります。

アサヒアメリカホールディングス(株)



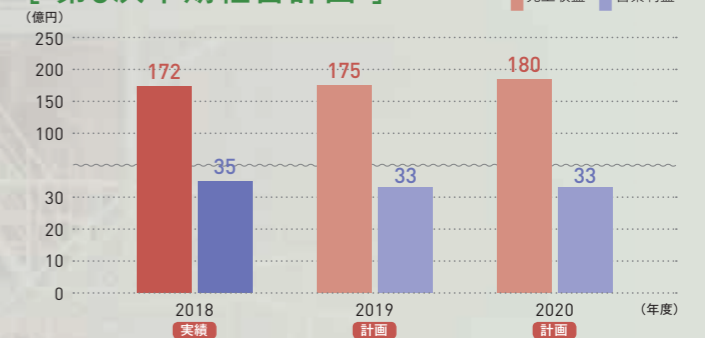
グループ各社が、長年それぞれの分野で培ってきた独自の技術を通じた各種廃棄物の無害化や適正処理を行うことで、お客さまの多様なニーズにお応えしています。わたしたちは廃棄物処理のエキスパートとして、持続可能な社会の実現・地球環境問題の解決に貢献します。

事業領域

官公庁	教育機関	病院・ 医院など
研究機関	ガラス・ サッシ メーカー	化学薬品 メーカー
分析 事務所	プラント メーカー	その他 各種 メーカー

国内環境ビジネスのリーダー企業へ

[第8次中期経営計画]



廃試薬



教育機関や研究施設などで不要となった薬品を回収しています。薬品は回収容器が適正であることを確認しながら1本ずつ梱包します。ラベルが読めないなどの内容不明物は分析を行い、処理方法を確定させてから適正処理を行っています。処理の難しい少量多品種な廃棄物にも対応しています。

廃油・汚泥



工場などから出る廃油は分析結果をもとに最適な混合・成分調整を行い、代替燃料としてリサイクルしています。また、汚泥は成分や水分を調整し混練することでセメント原料としてリサイクルしています。マテリアルリサイクル品としての品質維持管理にも努めています。

ガラス



ガラス・サッシメーカーや自治体などから板ガラス、ガラス瓶などを回収しています。回収したガラスくずは自社工場を選別粉碎後、高品位のガラスカレットに再生します。ガラスカレットはメーカーなどに販売し、窓ガラスや各種ガラス瓶、または住宅断熱材の原料として再利用されています。

廃木材



建築物の解体現場などでは大量の廃木材が発生します。それらの廃木材を回収し粉碎します。粉碎後の木材チップはバイオマス発電用の燃料として利用されたり、パーティクルボード(加熱圧縮した板材)の原材料として再利用されています。

耐火レンガ



ガラスの製造炉や窯、焼却炉などには耐火物としてレンガが使用されています。そのような設備の解体や定期修繕工事の際に発生する廃耐火レンガを回収し、精緻な分別を行っています。リサイクル可能なものは路盤材や耐火レンガとして再利用されています。

廃酸・廃アルカリ・汚泥(無機・有機)



廃酸・廃アルカリ・汚泥は、広範な業種から発生し、性状も無機・有機と多様です。バキューム車で回収された廃液は、中和・脱水工程を経たあと、生物処理され下水に放流されます。残渣の汚泥は精錬原料、堆肥原料等にも再資源化されます。

事業を通じた社会的課題の解決

環境保全事業を取り巻く社会的課題

- 有害廃棄物による汚染
- 陸上・海洋の生態系への影響
- 水資源の汚染 など



SDGs貢献



12 つくる責任 つかう責任
廃棄物のリサイクルや無害化処理を通じて、持続可能な社会を実現



14 海の豊かさを守ろう
廃液や廃プラスチックなどを適正処理することにより海洋汚染を防止



9 産業と技術革新の基盤をつくろう
各種廃棄物の更なる資源利用効率向上の観点から技術革新を推進し、地球の持続可能性向上に貢献



6 安全な水とトイレを世界中に
廃酸や廃アルカリなどの無害化処理によって、水資源の持続可能性を確保



15 陸の豊かさを守ろう
廃棄物の無害化処理による陸上環境の汚染防止、リサイクル推進による最終処分場の延命



11 住み続けられるまちづくりを
廃棄物の適正管理を通じて、持続可能な都市および人間居住を実現



13 気候変動に具体的な対策を
廃棄物発電導入等のCO₂削減推進により、気候変動防止に寄与



17 持続可能な開発のためのパートナーシップを強化
他社との協業により高いサステナビリティに貢献

幅広い分野で高付加価値サービスの提供に努め各分野に特化した処理技術で、多様化・高度化するお客さまのニーズに迅速にお応えします。

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物のほとんどの品目について収集運搬および中間処分の許可を取得し、適正かつ迅速に処理できる体制を構築しています。さらに、産業廃棄物の卓越した無害化処理技術によって、環境分野における最適なソリューションを提供します。

グループ各社のネットワーク



当社グループの取得ライセンス (2019年3月31日現在)

産業廃棄物収集運搬業許可	すべての都道府県・政令市
産業廃棄物処分業許可	12都道府県8政令市
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	すべての都道府県・政令市
特別管理産業廃棄物処分業許可	10都道府県7政令市
優良認定処理業認定*	アサヒプリテック：すべての都道府県・政令市 ジャパンウェイスト：22都道府県4政令市

*2011年4月に廃棄物処理法が改正され、優良産廃処理業者認定制度が創設されました。事業の実施に関する能力や実績など、より厳しい基準に適合する業者を都道府県・政令都市が認定する制度です。グループ全体で、優良産廃処理業者認定の取得を進め、お客さまが安心して委託できる体制を整えています。

廃棄物リサイクルの工程

収集運搬 → 中間処理

- 産業廃棄物
廃酸、廃アルカリ、廃油、汚泥、廃プラスチックなど18種類
- 特別管理産業廃棄物
特定有害物質を含む廃酸、廃アルカリ、廃油、汚泥、感染性廃棄物など17種類
- 中和
- 焼却
- 凝集沈殿
- 脱水
- シアン分解
- 油水分離
- 中和・混合
- 選別・圧縮・破碎
- 混練
- コンクリート固化化
- ばい焼
- 発酵堆肥化
- 分級



ジャパンウェイスト横浜工場 廃油リサイクル設備



アサヒプリテック北九州工場 焼却設備

リサイクル

埋立

卓越した技術でさまざまな処理を実現

特定有害廃酸・廃アルカリ・廃試薬処理

工場や事業所から排出される廃酸、廃アルカリや大学・民間企業の実験室や研究所で不要になった廃試薬は適正処理が必要です。これらの多品種にわたる廃棄物は、徹底した安全管理体制のもと当社グループが長年培ってきた技術を駆使し、各工場専用ラインで無害化処理を行っています。また、当社グループの分類基準に沿って容器に分別保管し、収集運搬および保管時の異常反応発生防止措置を行っています。廃試薬瓶のラベルが剥れ、内容物が不明な廃試薬についても当社で分析し、適正処理のサポートを行います。

特別管理産業廃棄物への対応も可能な安全・衛生的な焼却処理

焼却処理設備は各機器の自動化による集中コントロールで省力化が図られています。また、医療系廃棄物は、専用の自動供給ラインで炉内に投入され、安全で衛生的に処理されます。固形状のものから液状の産業廃棄物まで、多種多様な廃棄物を効率よく確実に処理します。

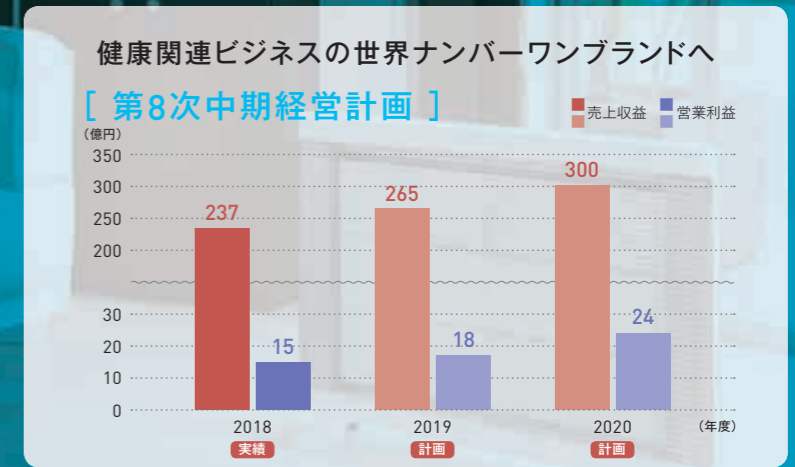
廃酸・廃アルカリ・汚泥の高速微生物処理

工場や事業所からの廃液については有害物質を取り除いた後、窒素・リンを含む場合でも、微生物処理等の独自技術によって排除基準値未満まで浄化し、下水道放流しています。特にエネルギー消費や二酸化炭素排出量は、他の処理方式との比較で低くなっています。また、廃液の中和・脱水後の汚泥は、非鉄金属や鉄鋼の原料として再利用されています。一部リサイクルできない汚泥は、埋立処分されます。

有害物のコンクリート固化化処理

焼却処理施設などから発生する燃え殻、ばい塵、汚泥や有害物(ヒ素・鉛・クロム・セレン等の重金属類、ダイオキシン類等)を含む廃棄物の中にはリサイクルに適さないものがあります。このような廃棄物から有害物が溶出しないようにコンクリート固化化(不溶化)処理をしています。強い酸性条件下でも有害物を自然界に溶出させない独自の設備と技術を有しています。

アサヒライフ&ヘルス傘下の3社のネットワークにより、
快適生活と健康を維持する機器
および設備等を提供いたします。
事業を通じて人々の健康志向の高まりや
高齢化社会に対するニーズに応えます。



株式会社フジ医療器

2014年7月グループ加入
創 業：1954年
設 立：1965年4月
資 本 金：3億円
事 業 内 容：健康・美容機器の製造、販売、輸出入
本社所在地：〒540-0011
大阪府大阪市中央区農人橋1丁目1番22号大江ビル14階



サイバーリラックス AS-2000

株式会社インターセントラル

2012年7月グループ加入
創 業：1974年
設 立：1974年10月
資 本 金：1億5,375万円
事 業 内 容：放射冷暖房システムの設計・施工、電気暖房器製造・販売
本社所在地：〒020-0616
岩手県滝沢市木賊川417番地1



施工事例

みんなの森 ぎふメディアコスモス
photo by KAI NAKAMURA

紘永工業株式会社

2014年3月グループ加入
創 業：1978年6月
設 立：1988年8月
資 本 金：3,000万円
事 業 内 容：防災・空調・衛生設備の設計・施工・保守
本社所在地：〒244-0812
神奈川県横浜市戸塚区柏尾町191番地2号



施工事例

慶應義塾大学病院新病院棟(1号館)

(2019年4月1日現在)

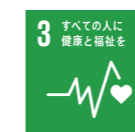
事業を通じた社会的課題の解決

ライフ&ヘルス事業を
取り巻く社会的課題

- 主要国における高齢者人口の増加
- 生活習慣病リスクの増加
- 気候変動による災害リスクの増加 など



SDGs貢献



健康関連製品の開発・製造・普及によって、病気の予防・健康増進に貢献



省エネや防災に関する研究開発への投資を通じて技術開発や改良を促進し、レジリエントなインフラを実現



防災設備の設計・施工などにより、災害に強いまちづくりに貢献



防災設備や省エネ設備の設計・施工によって、気候変動の影響による災害に対する強靭性を向上



製品の企画・設計の工夫によるライフサイクル全体での化学物質や廃棄物の排出減に貢献



他社との協業により高いサステナビリティに貢献

これまで培ってきた技術を活かし、広く社会のニーズに応えた商品を展開しています。

フジ医療器

世界初の量産型マッサージチェアが機械遺産に認定されるなど、フジ医療器は世界のマッサージチェアを先導してきました。研究開発・製造・営業など、各部門のプロフェッショナルたちが、日々研究を重ね、情報を集め、新たな商品開発へと結びつけています。お客さまのニーズをいち早く捉え商品企画へとフィードバックする体制で、これからもお客さまの思いに応えていきます。



フジ医療器が1954年に世界で初めて量産化したマッサージチェア第1号が2014年8月に「機械遺産」に認定されました。

主な取扱い商品ラインアップ



マッサージチェア

創業以来、事業の原点として大切に育んできたマッサージチェア。高機能な王道モデルからコンパクトでコストパフォーマンスに優れたモデルまで、多種多様なマッサージチェアを揃えています。



小型マッサージャー

椅子やソファの上に敷いて手軽に使えるシート型マッサージ器や、疲れやすい足をケアするため、足裏から太ももまできめ細かいマッサージを行う、多機能なフットマッサージャーを展開しています。



アルカリイオン整水器

飲み水に・お料理に・お掃除に。水は、私たちの生活に欠かせません。心地よく、すこやかな毎日を過ごすために、アルカリイオン整水器がそのお手伝いをいたします。



補聴器

高度なデジタル音声処理技術と優れたデザインで、聞き取りやすく快適に装着できる補聴器を、幅広く取り扱っています。



治療機器

神経痛や肩こり、筋肉の疲れなどに悩む多くの方々のために、「超短波治療器」「電位治療器」など、各種家庭用治療機器をラインアップしています。



フィットネス機器

自宅で楽しみながら、トレーニングやコンディショニングできるユーザーニーズに対応したフィットネス機器を提供しています。

2019 新製品情報

英知の結集 AIマッサージ始まる
Cyber Relax マッサージチェア AS-2000

お客さまと向き合いながら65年間培った英知と新たに開発したAI技術を融合。マッサージを知り尽くした専門メーカーだからこそ実現できた多種多様なマッサージで、一人ひとり異なる疲れをトータルにケアします。



インターセントラル

インターセントラルでは、各種電気暖房器の製造販売、空調システムの設計施工を通して、皆さまに快適な居住空間を提供しています。今日では健康・安全への意識の高まりから、快適で人にやさしく、同時にクリーンで省エネ性も備えた地球にやさしい製品であることが求められています。空調の可能性を追求し、快適な空間づくりを目指してチャレンジし続けます。

電気暖房器

効率的で省エネな空調設備を担う企業として、公共施設、商業施設を含め、さまざまな建築物に多種多様な暖房機器類を提供しています。



輻射式遠赤外線ヒーター
「サンヒート」



自然対流式パネル型ヒーター
「パネルヒーター」



遠赤外線ヒーター
「ルッチョラ」



遠赤外線ヒーター
「マイヒートセラフィ」

放射冷暖房システム



天井放射冷暖房システム



床放射冷暖房システム

天井・床の放射冷暖房システムは、冷温水と空気を併用し、天井面・床面全体の冷却・加熱により、空間に放射面をつくり出すことで心地よい温度と静けさを実現した快適な空間づくりのために生まれた空調方式です。天井放射冷暖房システムは医療現場やオフィスに、また床放射冷暖房システムは商業施設、庁舎等のエントランスロビーや、図書館、美術館・博物館など多数に採用されています。

絨永工業

創業以来40年にわたり、防災システム・建築設備の設計・施工の実績を積み重ねてきました。高度な設計技術と深い現場経験、そして広汎なエンジニアリングノウハウを擁するアドバンテージであらゆるテーマに応じたベストプランをスピーディーに提案し、これからも都市の安全と暮らしの安心に貢献していきます。



消防設備点検
消防用設備は、消防法により点検と点検結果の報告が義務付けられています。専任スタッフが責任を持って対応します。



スプリンクラー工事
消防法改正による福祉施設・病院への設備工事から新築工事まで、あらゆるスプリンクラー工事に対応します。



消防設備工事
消防設備点検の不具合修繕、既存建物の回収・リニューアル等の消防設備工事にも迅速に対応します。